

## ディレクター・キャンディデイト 申し込みの手引き

このパンフレットは、東京サイコドラマ協会のディレクター・キャンディデイト(candidate 以下キャンディデイトと略す)になるための手引き書です。

キャンディデイトは、東京サイコドラマ協会認定のサイコドラマ・ディレクターを養成するトレーニングシステムに参加するためのものです。

定められたカリキュラムを終了すると、東京サイコドラマ協会の認定試験を受ける資格が得られ、それに合格するとサイコドラマ・ディレクターの認定資格を得ることができます。

キャンディデイトになるには、協会認定サイコドラマ・トレーナーのもとで、サイコドラマに関する基礎的なトレーニングを終了していることが必要です。基礎的なサイコドラマのトレーニングを受けることが出来る、協会認定の研究所、および教育研修機関は、協会のホームページにあります。

キャンディデイトになるには、協会認定トレーナーの中から主たるトレーナー1名を選んで登録し、そのトレーナーの推薦をもらうことが必要です。

キャンディデイトになるための条件は次のとおりです。

1. サイコドラマ体験 140 時間以上。  
すべてのサイコドラマセッションに参加した時間数です。参加時間数の確認のために、研修証明、参加時間の証明の書類をもらって下さい。
2. サイコドラマ体験の内、トレーニング体験 60 時間以上。  
トレーニング体験とは体験が主体のセッションではなく、トレーニングセッションと明示されているセッションの時間数です。参加時間数の確認のために、研修証明、参加時間の証明の書類をもらって下さい。
3. 主役体験 4 回以上。(内 2 回は協会認定トレーナーによるセッション)  
主役体験は、体験を目的としたセッションにおいて行われたサイコドラマでの主役回数です。トレーナーによるセッションや、トレーニングのセッションでの主役は含まれません。
4. 2 年以上の臨床経験。

臨床経験とは次にあげる機関での精神、保健、福祉に関する職務経験をいう。

- ・児童相談所、更正相談所、婦人相談所等の福祉相談機関及び障害児(者)入所、通所施設等
- ・保健所、精神保健福祉センター等の相談機関
- ・病院、クリニック、診療所等の医療機関施設
- ・少年鑑別所、少年院、刑務所等の矯正保護機関及び施設
- ・家庭裁判所等の司法関係機関
- ・教育相談機関
- ・大学に設置された保健管理センター、心理教育相談所等
- ・事業所等に設置された保健センター、心理教育相談機関等
- ・その他これに準ずる機関及び施設

\* 臨床経験が不足しているときは、主たるトレーナーと協議して下さい。

## 必要書類

1. 参加申込書
  2. 主たるトレーナーの登録書
  3. サイコドラマ体験登録用紙 (トレーニング体験を明記のこと)
  4. サイコドラマ体験, トレーニング体験及び主役体験に関する研修証明書 (コピー可)
  5. 職務経歴書
  6. 協会認定の主たるトレーナーによる推薦書 1通
- 
- キャンディデイトは登録から 10 年以内にサイコドラマ・ディレクターの資格を取ります。キャンディデイトの期間中, 自己の都合によりトレーニングを休止することが出来ます。その間は年数にカウントされません。
  - 10 年を過ぎる場合は, 主たるトレーナーとの協議が必要です。
  - キャンディデイトは東京サイコドラマ協会のディレクター・トレーニンググループに参加します。そのグループでトレーニングやスーパービジョンを受けることができます。
  - キャンディデイトは, 協会主催の, あるいは協会公認の研究所, および教育研修機関において, 主たるトレーナーほか, 他のトレーナーによる指導およびスーパービジョンを受けることができます。
  - キャンディデイトは年間 5000 円の登録料が必要です。
  - キャンディデイトを休止する期間は, 登録料が免除されます。

## サイコドラマ・ディレクター資格認定試験の受験に必要な要件

1. 200 時間以上のサイコドラマ体験  
体験グループ, トレーニング・グループを含めた参加時間です。参加時間数の確認のために, 研修証明, 参加時間の証明の書類をもらって下さい。
2. 84 時間以上のトレーニングおよびスーパービジョン体験 (グループスーパービジョンを含む)  
トレーニングを受けた時間数です。参加時間数の確認のために, 研修証明, 参加時間の証明の書類をもらって下さい。
3. 古典的サイコドラマによる主役体験 5 回以上  
古典的サイコドラマとは, 問題や課題の解決のために個人 (主役) 中心のサイコドラマを行い, 必要に応じて過去にもどって, その場面を扱うものをいう。
4. 主たるサイコドラマ・トレーナーおよびその他のサイコドラマ・トレーナー 1 名による推薦状 合計 2 名のトレーナーの推薦が必要です。

- ディレクター資格認定試験は 3 名のトレーナーにより行われます。判定は 3 名の合議により決定されます。その結果は書面をもって通知されます。
- 主たるトレーナーは試験当日の試験官にはなれません。
- サイコドラマ・ディレクターの資格認定試験の受験を希望する者は、必要な書類と試験費用を事務局に提出します。詳しくはサイコドラマ・ディレクター資格認定試験の手引きをご覧ください。
- ディレクター資格認定試験に合格した者は、所定の書類を事務局に提出し理事会の承認を経て会員名簿に登録されます。

\*東京サイコドラマ協会認定トレーナーは次の 7 名です。

磯田 雄二郎 磯田 由美子 小笠原 美江 佐藤 豊 高良 聖 藤堂 宗継 増野 肇 2/02



職務経歴書

氏名

期 間	機 関 (施設)	職 務 内 容	勤 務 形 態

\*職務内容はできるだけ詳しく記載のこと

\*勤務形態は常勤・非常勤の別を。非常勤の場合週 日勤務であるかを明記のこと

年 月  
日

推 薦 状

氏名 \_\_\_\_\_

上記のものは、東京サイコドラマ協会の認定トレーナーによるサイコドラマ・トレーニングを修了し、サイコドラマの研修を進めるため、ディレクター・キャンディデイトとして登録するに必要な理論と技術と情熱を持っていることを認めます。

---

東京サイコドラマ協会トレーナー

年 月 日

## 登録届

東京サイコドラマ協会の定款および細則の定めによる、サイコドラマ・トレーニングに必要な主たるトレーナーを登録します。

氏名

---

生年月日

年 月 日生

主たるトレーナー氏名

---